

東日本大震災緊急・復興支援活動評価

震災から5年が経過し、このたび、支援活動の評価を行うことになりました。実施した活動の効果などを見るのと同時に、これまでやってきたことから学び、今後の活動をより良くしていくことが目的です。活動全体の評価とともに、二つのボランティアベースで「参加型評価」も行うことにしました。これは「自分たちの活動を自分たちで評価する」というもので、評価全体の計画立案から、データ収集、分析、そして結果のまとめと報告までを、全て自分たちで行うものです。初回の評価を、9月9日から17日まで原町ベースで実施しました。6名のスタッフ（内1名はカトリック東京ボランティアセンターから）が評価チームとなり、9日間、通常業務を一時停止して、この一連の評価作業に取り組みました。結果、原町ベースのミッションにも関わっている「現地のカウンターパート（復興支援に取り組む団体）への支援」が有効だったこと、今後の活動継続のためのニーズも大きいことなどが分かりました。スタッフからも「評価の過程で、活動や互いの理解が深まった」との声があり、評価自体が有意義であったことも確認できました。



関係者分析を行っているところ



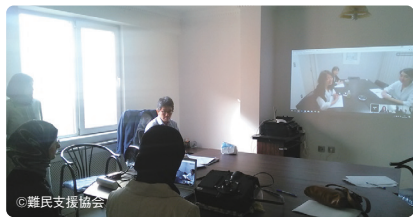
全行程終了後、講師の田中先生（中央）を囲んで

シリア難民受け入れのための環境整備とパイロット事業を支援

第二次世界大戦以降最悪と言われるシリアの人道危機により、480万人以上の人々が国外に逃れ難民となっています。国際社会の中で、日本でもシリア難民の受け入れが期待されていますが、実態は期待からほど遠いものです。特定非営利活動法人難民支援協会では、日本での受け入れを促進するために、受け入れのための環境整備とパイロット事業を行っています。環境整備では、実態調査、政策提言活動や啓発活動、受け入れ先の発掘などを行います。パイロット事業では、シリアで高等教育を受けたものの難民となってしまう若者が、日本国内の日本語学校への受け入れを通して日本語を学んだ後、国際的な就業市場での就労を目指します。現在、2017年4月の新学期に向けて、学生の選考などの受け入れ準備を行っています。このパイロット事業は、日本初の民間での難民受け入れ事業となります。カリタスジャパンでは、これらの活動に必要な経費（現地調査費用、学生選考費用、学生渡航費、啓発活動費など）の一部として500万円をこの団体に支援しています。



シリア難民が運営する団体の事務所にて



日本の学校とインターネット通信を使って学生面接の様子

援助実績一覧（2016年5月～8月）

援助国／地域	援助活動名	援助団体	援助額
国際カリタス緊急支援要請	ミャンマー	カチン州・シャン州北部避難民人道支援 (EA10/16)	1,047,400
	ルワンダ	ブルンジ難民支援 (EA11/16)	1,071,500
	エクアドル	地震緊急支援 (EA12/16)	2,219,800
	ジンバブエ	エルニーニョによる干ばつ緊急支援 (EA13/16)	1,109,900
	スーダン	ヌバ山地紛争避難民支援フェーズ6 (EA14/16)	2,020,200
	スリランカ	洪水災害緊急支援 (EA15/16)	1,071,500
	シエラレオネ	エボラ出血熱復興支援 (EA16/16)	1,117,600
	カンボジア	干ばつ緊急支援 (EA17/16)	2,020,200
	バングラデシュ	サイクロン「ロアヌ」緊急支援 (EA18/16)	2,383,139
海外援助	パチカン	中国フォーラム経費一部支援	321,450
	ヨルダン	イラク難民・ヨルダン人困窮者支援	2,143,000
	ヨルダン	女性移住労働者支援	1,071,500
	ミャンマー	安全な移住労働促進と人身取引防止対策	3,142,200
	ミャンマー	会計能力強化支援	2,094,800
	パキスタン	ラホール爆破被災者支援	1,210,900
	パチカン	国際カリタス事務局プログラム	2,235,200
	スリランカ	安全な移住労働のための能力強化とアドボカシー	3,080,295
	イラク	母子支援	3,050,100
	ルワンダ	孤児支援	838,675
国内援助	インドネシア	災害に強いコミュニティ構築支援	9,483,183
	東京教区	シリア難民受け入れのための環境整備と日本語学校入会パイロット事業	5,000,000
	横浜教区	全国カトリック手話研究会DVD作製事業（1/3年目）	400,000
	横浜教区	女性依存症者施設継続支援	3,000,000
	札幌教区	就労継続支援（B型）事業所設立時改修事業	360,000
	仙台教区	放課後などの子どもの居場所作り事業	30,000,000
東日本大震災（米国カリタス）	東京教区	福島県内外における被災避難者への支援システム構築6年次2016年度	20,332,339
	仙台教区	原町新ベース建設（1/3回目）	29,970,000
	長崎教会管区	東日本大震災復興支援2016年度	22,172,590
	大阪教会管区	東日本大震災復興支援2016年度	6,512,190
	仙台教区	新園舎カーテン設置事業	2,256,984
	仙台教区	東日本大震災復興支援2016年度	12,443,238
	福岡教区	カリタス福岡・熊本支援センター立ち上げ支援	10,500,000
	名古屋教区	避難所間仕切りセット納入設置事業	2,500,000
熊本地震			

献金者名簿

2016年5月1日から8月31日の間に募金下さった方々です（法人格省略）。匿名の方も含めまして、お礼申し上げます。



カリタスジャパンは
これからどこへいく？

愛の奉仕のための戦略計画

「戦略計画」なんて、何か物騒な響きですが、いまやビジネスの世界ではごく普通の用語のようです。簡単に言ってしまうと、組織のあるべき姿を定めるために、現状分析や情報収集を行い、そこから目的を明確にしていく作業過程のことです。先に目的を定めてそこから計画を立てるのではなく、現状分析の中からもっとも良い道を見いだそうとする作業です。「戦略計画」の作業は、国際カリタスの他のメンバー組織でもしばしば行われてきましたし、中期活動計画を作成するためには不可欠の作業だとも言われます。カリタスジャパンは、今回初めて本格的にこの「戦略計画」の作業に取り組むことにしました。これまで行ってきた活動を単に継続していくのではなく、日本におけるカトリック教会の愛の奉仕を具体化する組織として、よりふさわしく活動ができることを目指して、作業に取り組んでいます。もちろん、何もないところから計画を立案することはできません。そこで大切なのが「ビジョン」であり「ミッション」、そして「バリュー」です。

「ビジョン」とはカリタスジャパンがどのような組織でありたいのかを明示する、いわば理想の姿のことです。「ミッション」とは、その理想を実現するためにカリタスジャパンに与えられている使命のことです。「バリュー」とは、その使命を果たすにあたってカリタスジャパンが大切にしている価値のことです。これらの内容は、単に頭で考えて生み出すものではなく、カリタスジャパンの活動に関わる様々な立場の方々と一緒に、現状分析などの分かち合いを通じて明確にされていくものです。その上で、ふさわしい目的を見だし、活動計画を立案していきます。カリタスジャパンがよりよい組織となるよう、「戦略計画」策定の取り組みへの応援をお願いいたします。

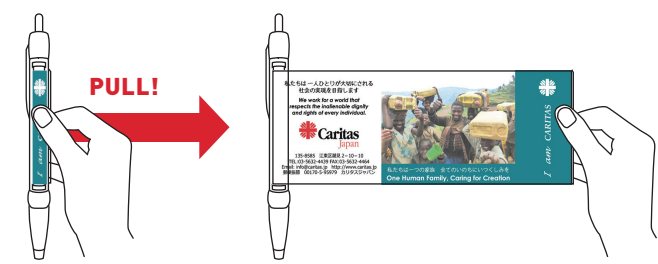


菊地 功（カリタスジャパン責任司教）

ロールシートボールペン 第3弾！

1本200円（100本以上まとめてお申し込みの場合は1本150円）以上のご寄付で頒布致します。ご購入のかたは、カリタスジャパン事務局（電話：03-5632-4439）までご連絡下さい。グリップの色は、紫または青色。インクの色は、いずれも黒色です。

新しいロールシートボールペンができました。テーマカラーは青緑色。スルスルスッと銀の留め金部分を引っ張ると「One Human Family, Caring for Creation 私たちは一つの家族 全てのいのちにいつくしみを」というテーマと、支援先ウガンダで出会った水汲みを行っている子どもたちの写真が！また、裏面には「カリタスジャパン 全てのいのちのための祈り」が記載してあります。



活動報告会を実施します！



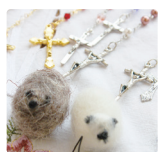
2016年12月18日（日）カトリック黒島教会ほか〔長崎教区〕

カリタスモンゴルが実施している、首都近郊に住む貧困世帯の子どもたちを対象とした託児所活動についてお話しします。また、今年4月に実施した視察で出会った現地の人たちの声を皆さまにお伝えします。詳細は、Facebookなどで告知予定です。

あなたの町の カリタスさん



今号ご紹介するのは「白百合女子大学セントポール・コインニア・ルーム」さんです。主な活動は、聖歌合唱グループ「セントボール・クワイア」の学内ミサ奉仕、施設訪問ボランティア、クリスマスチャリティコンサートやクリスマスチャリティバザーなど。バザーでは、学生・教職員「サンタ・スタッフ」の皆さんが一年かけて作られた羊のマスク、ロザリオ、オーナメント、リース、カードなどを販売します。こうしたチャリティイベントの収益を、国内外で助けを必要としている人々のためカリタスジャパンに送ってくださっています。



手作りの羊のマスクとロザリオ



クリスマスチャリティコンサート

カリタスジャパンでは今年も クリスマス募金キャンペーンを行っています！

キャンペーングッズとして、払込票付きちらし、募金用封筒（ぬり絵）、組み立て式の募金箱を用意しました（全て無料）。是非ご利用下さい。お申し込みは事務局まで。

皆様よいクリスマスを♪



We are Caritas

No.8(2016年12月号)
通算発行番号No.314

郵便振替番号 00170-5-95979

宗教法人カトリック中央協議会 カリタスジャパン
発行人 菊地 功
〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10 日本カトリック会館
TEL:03-5632-4439 FAX:03-5632-4464
Email:info@caritas.jp ホームページ http://www.caritas.jp
フェイスブック https://www.facebook.com/caritasjapan

カリタスジャパンの

ビジョン、ミッション、バリュー

戦略計画立案は、「ミッション」「バリュー」から始まります。

私たちとその活動が「何によって立っているのか」、その根源的な部分です。

カリタスの「ミッション」「バリュー」とは・・・



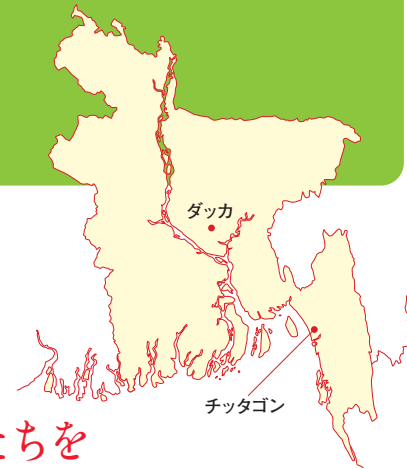
今後のビジョン

カリタスジャパンでは、今年12月に、委員、教区担当者、支援者、協力者の方々とともに、戦略計画立案ワークショップを行います。その準備としてこれまで2回、現状分析のワークショップを行い、次のようなビジョンを描きました。

カリタスジャパンのビジョン

- 1 活動 援助や社会が抱える様々な課題への理解が深まるよう、部会（援助/啓発）が効果的に連携し、社会へ貢献している。
- 2 組織 強い責任感があり信頼される組織となり、活動についてもより広く知られ、理解されている。
- 3 関係性 若者のボランティアグループ、サポーターなど、多方面の支援者、協力者がいて、よく連携している。各教会にカリタスがあり、地域に開かれた心地よい居場所となっている。

どのようなバリューで支援しているの？



カリタスバングラデシュ
チッタゴン丘陵地帯

少数民族の子どもたちを対象とした初等教育支援

今年で12年目を迎えるこのプログラム。「なぜ、こんなに長い期間の支援が必要なの？」という質問を受けることがたびたびあります。カリタスバングラデシュがこのプログラムを立ち上げ、カリタスジャパンの支援が始まった当初、この対象地域は、国内政府の教育制度から全く見放されていた。長い年月の末、現在は、プログラム支援の半分がバングラデシュ政府と欧州連



子どもたちの教育を後押しするためには、保護者の理解が不可欠。学校運営委員会と連携したPTA活動によって、コミュニティ住民の教育に対する意識が向上していきます。

コミュニティ住民で作られている学校運営委員会は、カトリック教会と連携しながら、問題解決に向けての対策を議論し、活動計画に活かしています。



合(EU)政府の連携型となり、また政策提言を通じて、政府教育政策の一環である無料教科書配布がこの地域でも実施されています。こうして、自立へと向かっています。カリタスジャパンは、このように、一人ひとりの尊厳を守り、置き去りにされた人々に対する支援を通じた「**貧しい人への優先的な選択権**」に焦点をあて、延べ53,223人の子どもたちが**公平な機会**を得るための道を切り開いてきました。また、この初等教育プログラムを実施していく中で、対象地域のコミュニティが主体となり、教員、学校運営委員会、PTA間で連携しながら、コミュニティレベルで「教育」への理解を深め、友好的な協力関係が築かれています。これらの連帯意識の向上はコミュニティをより力強いものとしていきます。



教員は、子どもたちの近くで日々を過ごし、さまざまな問題に向き合っています。これらの教員は主にコミュニティ住民の中から選出されており、コミュニティの若者の職業選択の一つとなっています。

カリタスジャパン新体制 (2016年9月～2019年3月)

カリタスジャパンが所属するカトリック司教協議会では、3年ごとに担当の司教、委員が替わります(委員の任期は最大2期まで)。9月より新体制となりましたので、カリタスジャパンを構成する委員会、部会、教区担当者会のメンバーをご紹介します!

責任司教	
菊地 功司教	
秘書	
瀬戸高志神父(援助)	宮永 耕(啓発)
カリタスジャパン委員会	
シスター勝 一美 菅原圭一	アントニサミー・イルダヤラージ神父(援助) ジェン・ゴン・ホアン神父(啓発)
援助部会	
小林由加 ビスカルド薫子	新海雅典神父(東京教会管区) アントニサミー・イルダヤラージ神父(大阪教会管区) ヨアキム・ホワイ神父(長崎教会管区)
啓発部会	
シスター川下和子 菊地秀治 莊保共子 土屋至	シスター蓮沼玲子 ジェン・ゴン・ホアン神父(東京教会管区) 松永 敦神父(大阪教会管区) 大瀬良直人神父(長崎教会管区)
教区担当者	
[札幌教区] 新海雅典神父 [仙台教区] ヴァレラ・ミゲル神父 [新潟教区] 町田 正神父 [さいたま教区] ジェン・ゴン・ホアン神父 [東京教区] 豊島 治神父 [横浜教区] 芹沢博仁神父 [名古屋教区] 山野聖嗣神父 [京都教区] バルデス・アントニオ神父	[大阪教区] 松永 敦神父 [広島教区] 野崎一夫神父 [高松教区] アントニサミー・イルダヤラージ神父 [福岡教区] 森山信三神父 [長崎教区] 大瀬良直人神父 [大分教区] 吉田 繁神父 [鹿児島教区] 川口 茂 [那覇教区] ヨアキム・ホワイ神父



よろしく
お願いします!



≪ キリトリ ≫

あなたと
現地が
つながる

マンスリーサポーター

毎月いくらからでも♪
全国どこからでも♪

年1回、支援先からのメッセージをお届けします!

口座自動振替はじまりました!

- 口座自動振替には、ゆうちょ銀行以外の金融機関もご指定いただけます。
- 毎月の募金額は、いくらからでも、ご自由に決めていただけます。
- 郵便局(ゆうちょ銀行)の払込票での通常払込みも可能です。
年1回、一年分の払込票(ご住所・お名前を印字したもの)をお送りします。
- 領収証は、一年分をまとめて翌年2月にお送りします。



新規のお申し込みお待ちしております!